

第4章 子育て支援計画

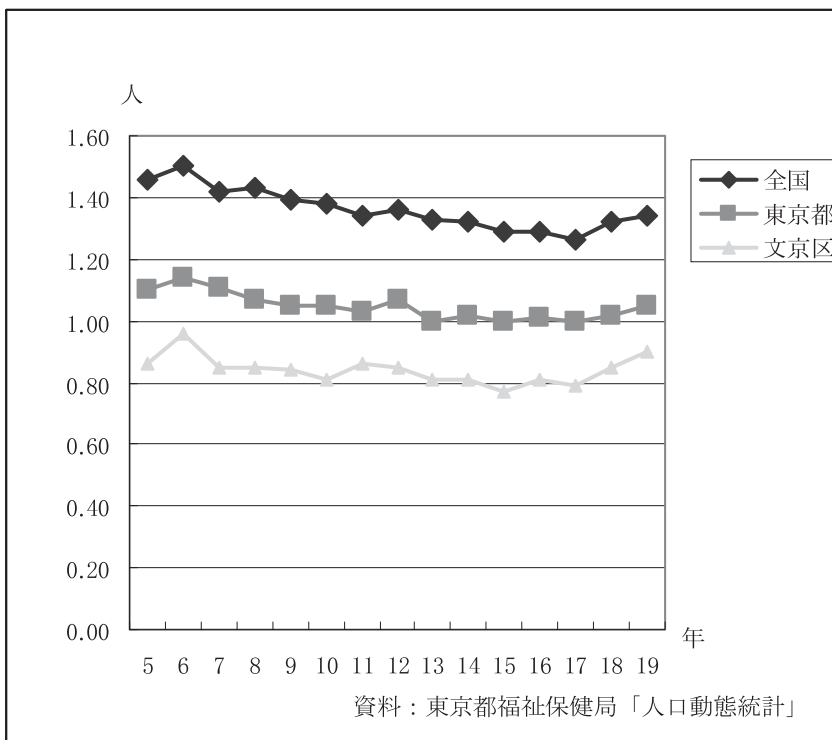
平成17年度から平成21年度までの「子育て支援計画」（次世代育成支援行動計画）は、別冊となっています。ここでは、「子どもの現状」と「保育計画」について記載します。

1 子どもの現状

- 厚生労働省が発表した平成19年のわが国の女性の合計特殊出生率は、1.34とやや回復傾向にあります。本区においても、平成17年から平成19年の合計特殊出生率は0.79から0.89までの間で微増しています。

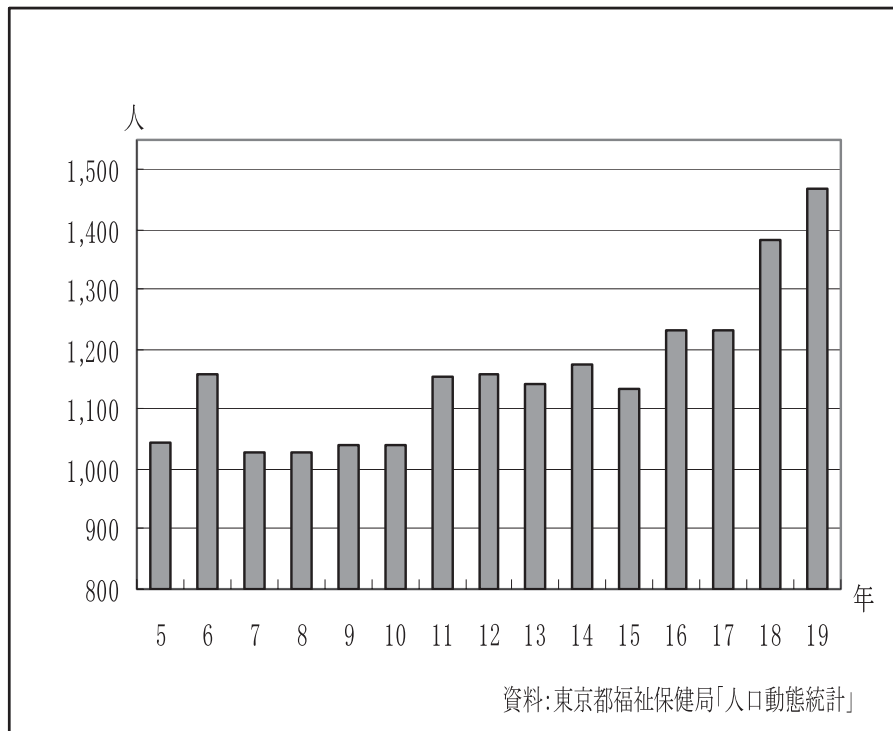
出生数は、平成16年以降増加傾向にあり、特に平成18年、平成19年は前年に比べて大きな伸びとなりました。

【図表】4-1 合計特殊出生率の推移



年	全国	東京都	文京区
5	1.46	1.10	0.86
6	1.50	1.14	0.96
7	1.42	1.11	0.85
8	1.43	1.07	0.85
9	1.39	1.05	0.84
10	1.38	1.05	0.81
11	1.34	1.03	0.86
12	1.36	1.07	0.85
13	1.33	1.00	0.81
14	1.32	1.02	0.81
15	1.29	1.00	0.77
16	1.29	1.01	0.81
17	1.26	1.00	0.79
18	1.32	1.02	0.85
19	1.34	1.05	0.89

【図表】 4－2 出生数の推移

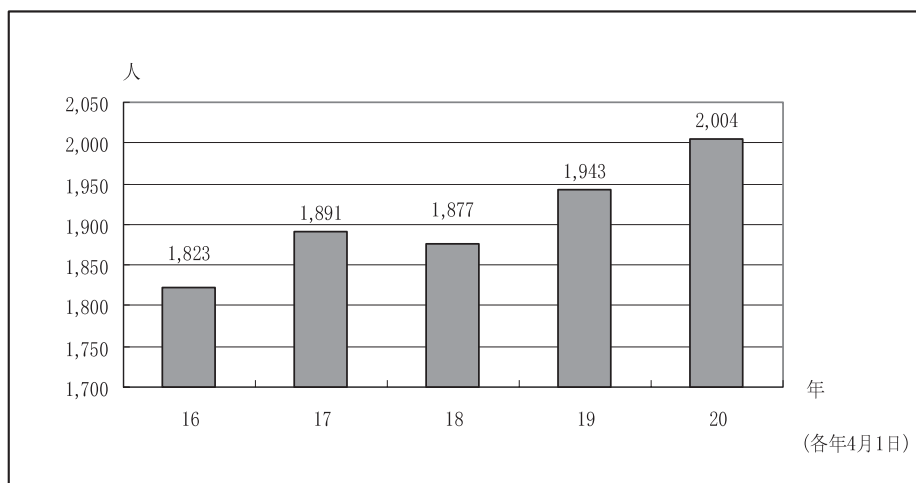


年	人数
5	1,045
6	1,158
7	1,029
8	1,029
9	1,040
10	1,041
11	1,155
12	1,158
13	1,141
14	1,177
15	1,133
16	1,232
17	1,233
18	1,384
19	1,469

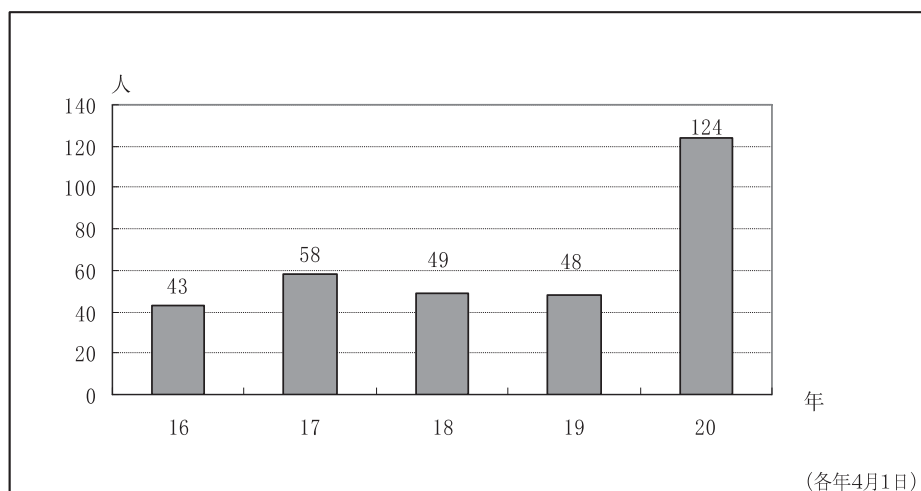
- 保育サービスについては、平成 20 年 4 月現在、認可保育園 25 園、東京都の認証保育所 4 園があります。認可保育園のうち、延長保育は全 25 園で、零歳児保育は 19 園で実施しています。また、病後児保育を平成 16 年 12 月から 1 か所で実施しています。

認可保育園の入園児童数は平成 20 年 4 月 1 日現在 2,004 人、待機児童数は 124 人となっています。

【図表】 4－3 保育園在籍児童数の推移

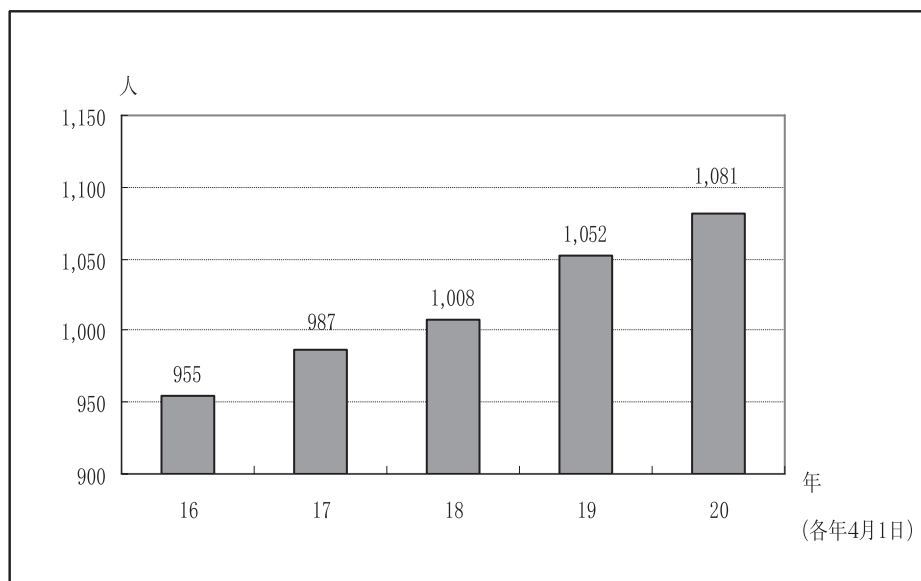


【図表】 4－4 保育園待機児童数の推移



- 平成 18 年度に区立保育園 3 園で緊急一時保育を開始しました。平成 19 年度に 4 園で、平成 20 年 5 月からは、公設公営の全 17 園で実施しています。また、一時預かり保育は、平成 15 年度、平成 18 年度にそれぞれ 1 か所ずつ開設し、平成 20 年 4 月現在 2 か所で実施しています。
- 育成室は、平成 17 年度、平成 19 年度にそれぞれ 1 室ずつ新たに開設し、平成 20 年 4 月現在 25 室となっています。育成室の在籍児童数は、平成 20 年 4 月 1 日現在 1,081 人です。

【図表】 4－5 育成室在籍児童数の推移



文京区保育計画 追加修正

1 計画修正の趣旨

児童福祉法第 56 条の 8 により、4 月 1 日時点で保育園待機児童が 50 人以上いる市区町村は、増大する保育需要に対応するための保育計画を策定することとなっています。

本区では、平成 17 年 4 月 1 日時点の待機児童が 58 人となったことから、17 年 3 月に策定した「子育て支援計画」(次世代育成支援行動計画)の一部を成し、補完するものと位置付け、平成 21 年度を終期とする「保育計画」を策定しています。

しかし、平成 20 年 4 月 1 日時点の待機児童が 124 人に急増し、計画に挙げた事業については全て完了している状況を踏まえて、現状の保育需要に応える内容とするため、保育計画の追加修正を行います。

2 事業

(1) 子育てと仕事との両立

No.	事業名	概要	平成 17~21 年度	平成 17 年度以降の実績	平成 20~21 年度	所管課
2	区立保育園の整備及び定員の拡大	区立保育園の耐震補強工事や施設の中・長期的な計画に併せて、内装及びレイアウトの変更などで保育室の面積を調整し、入所枠の拡充を図る。	耐震補強工事に併せて、内装改修及び設備整備を行なうとともに、定員の拡大を図る。(実施予定 5 園) 平成 18 年度に大塚保育園の定員を 7 名増員する。	平成 18 年度に大塚保育園の定員を 7 名増員した。 平成 19 年度に千石西保育園の定員を 10 名増員した。 平成 20 年度にひなた保育園の定員を 3 名・目白台保育園の定員を 4 名増員した。	平成 21 年度に区立保育園の定員を 33 名増員する。(久堅保育園 2 名・こひなた保育園 5 名・水道保育園 5 名・しおみ保育園 12 名・千石保育園 3 名・柳町保育園 6 名)	男女協働子育て支援部保育課
11	認証保育所整備	認可保育所では応えきれない都市型保育ニーズに対応するため、東京都が独自の基準で認証する	待機児童数の動向を見ながら、認証保育所の新設等拡充を図る。(A 型 1 か所) 平成 18 年度に	平成 18 年度に定員 30 名の A 型を 1 か所開設した。	平成 20 年度中に定員 30 名の A 型を 2 か所、21 年度中に定員 30 名の A 型を 1 か所開設す	男女協働子育て支援部保育課

No.	事業名	概要	平成17～21年度	平成17年度以降の実績	平成20～21年度	所管課
		認証保育所の充実を図る。	定員30名のA型を1か所開設する。		平成21年度中に区有施設を活用し定員60名のA型を1か所開設する。	
12	多様な運営主体による保育所整備	保育園入園希望者の保育園選択に資するため、公設民営方式による保育所整備、民間事業者による保育園分園運営等多様な運営主体による保育所整備を進める。		平成19年度に定員45名の民設民営(株式会社立)保育所を1か所開設した。 平成20年度に定員45名の民設民営(財団法人立)保育所を1か所開設した。		男女協働子育て支援部保育課
13	幼稚園・保育園の一元化施設の整備	保護者の子育ての選択肢の拡大を図るため、幼稚園・保育園とは異なる新たな選択肢として、又保育園の待機児対策として幼稚園・保育園の一元化施設を整備する。	公設のモデル園を整備し、開設する。 平成18年度に幼保一元化施設(柳町こどもの森)を開設する。これにより1歳から5歳までの定員58名を確保する。	平成18年度に幼保一元化施設として柳町こどもの森を開設し、定員58名を確保した。		教育推進部学務課 (男女協働子育て支援部保育課)
⑧	グループ保育室の整備	保育園入園待機児童の解消を図るため、再任用保育士によるグループ保育室を整備する。			平成21年度に定員10名の保育室を1か所開設する。	男女協働子育て支援部保育課
<p>* No.は「子育て支援計画(次世代育成支援行動計画)」の計画番号(⑧は今回新たに追加した事業)</p> <p>平成18年度以降、既に計画に挙げた95名の外に、これまで107名分の増を行っています。上記の事業(表中の太ゴシック部分)を追加実施することにより、平成20年度から21年度の間新たに保育需要にこたえるための枠を193名分確保します。</p>						